

第2回 学校保健委員会だより

家庭数

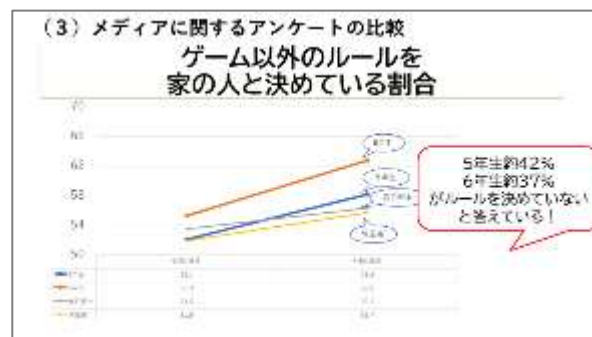
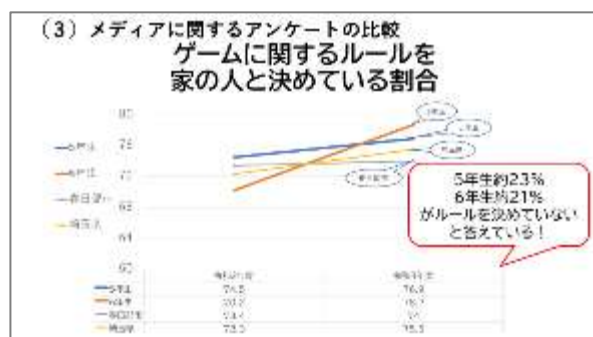
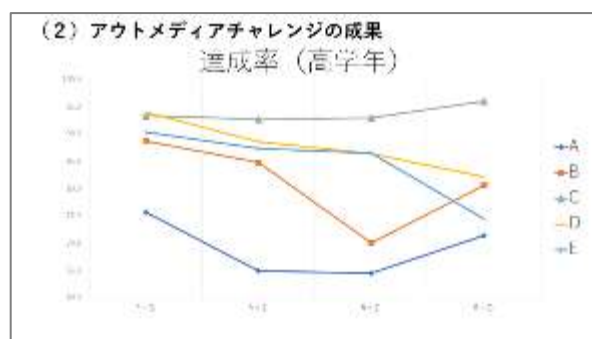
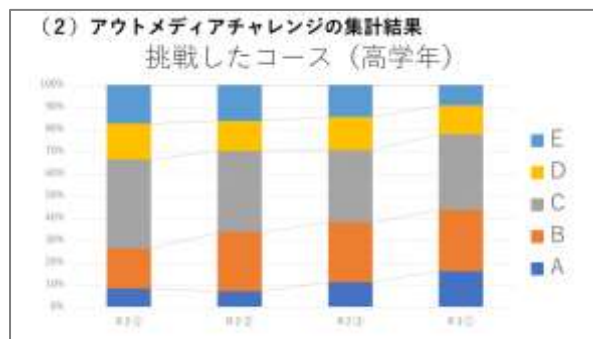
川辺小学校 保健室

12月9日（木）に、第2回学校保健委員会（拡大学校保健委員会）が開催されました。今回のテーマは、「生活リズム～かわべっ子共同宣言の啓発～」でした。この学校保健委員会だよりでは、主な内容について、お知らせいたします。親子で確認し、ご家庭での健康教育について、改めて考える際にご活用ください。

- 〈内容〉
- (1) 発表「かわべっ子共同宣言について」
 - (2) グループ協議「かわべっ子共同宣言の啓発」
 - (3) 学校3師、他校の先生方より

(1) 健康委員会発表「かわべっ子共同宣言について」

健康委員会の児童により、かわべっ子共同宣言の成果の発表が行われました。内容を紹介します。アウトメディアチャレンジの集計結果は、全学年で、A、Bコースを目標にする割合が高くなっていますが、達成率は横ばいでばらつきがあります。また、メディアに関するルールを決めていないと回答した児童は、昨年度よりも減ったものの、今年度も2割を超えていました。そこで、昨年度の学校保健委員会で協議し、作成したかわべっ子共同宣言を、全校が自分事として捉えていくように啓発していく必要があるという結論に至りました。全員が大きな声で、はっきりと話すことができました。



(2) グループ協議「かわべっ子共同宣言の啓発」

グループに分かれて、〈どんなこと〉を〈どんな方法〉で全校に伝えていくかを協議しました。「かわべっ子共同宣言をいつでも見ることができるようにポスターにして伝える」や、「アウトメディアチャレンジで達成度が高かったクラスをお昼の放送で紹介する」など様々な意見が出されました。それぞれの考えを組み合わせながら考え、発表することができました。



(3) 学校3師、他校の先生方より

すずらん幼稚園の園長先生、アウトメディアチャレンジと一緒に取り組んでいる飯沼中学校の養護教諭、中野小学校の養護教諭にもご参加いただきました。学校医の先生、学校歯科医の先生にはビデオ収録によりご助言いただきました。

学校医の先生

新型コロナウイルス感染症について

感染予防には、今まで通り、マスクなど基本的な感染予防対策と併せて、「逃げ回る」ことが大切です。ワクチンは、いつまで効力が続くのか、まだ分かっていません。予防接種を2回打った後でも油断せずに行動しましょう。



学校歯科医の先生

感染症と歯みがきについて

歯みがきは、新型コロナウイルス感染症予防の効果があります。口の中、喉の奥の菌の量とウイルス感染は相関関係にあり、口の中をきれいにする事で、感染予防につながります。口の中のしぶきを飛ばさないなど、工夫して、歯みがきを継続しましょう。



すずらん幼稚園 園長 先生

川辺小学校の取組は素晴らしいです。自分の生き方を決めていくには、学校での経験が大切です。新型コロナウイルス感染症対策については、幼稚園でも自分で考えて行動できるようになりました。これからも、感染予防をしながら、元気に明るく生活していきましょう。

飯沼中学校 保健室の先生

中学生は、小学生と比べて、多くの生徒がスマートフォンを持っています。使用については、自分で管理することが大切です。勉強アプリを活用して利用を制限するなど工夫をしている生徒もいますが、つい長時間利用してしまう生徒もいます。小学生のうちから自己管理できるようにすると良いです。